

『22才の別れ』

～あの頃のフォークソングの物語～

ごあいさつ

1956年生まれの僕は、1970年に高校に入学した。あれから50年、すでに半世紀が過ぎた。その事実、茫然とする。

一応、ごく普通に常識的な大人を演じてきたとは思いますが、社会人として与えられた役割を脱ぎ捨てて振り返ると、人間というのは本質的には10代の頃とあまり変わらないものだなと思う。

あの頃の僕は、少し反体制的で、大人が信用できなくて、フォークソングが好きだった。たぶん、当時の若者の多くはそうだったと思う。叙情的で、女々しくて、生ギターの音が美しかった当時のフォークソング。あの頃の歌が、いま無性に恋しい。

今回、新築移転がなった宮崎キネマ館で公演する機会を得て、当時のフォークソングを題材に5つの物語を作ってみた。もちろん、生演奏付きである。ご同輩には一緒に懐かしんでもらい、若い方々には新しい発見として観てもらえるとうれしいと思っている。

劇団代表 段正一郎

出演

藤井 寛史 村田 遼太郎 むらたみさき

(以上劇団いかがなものか)

真部 法人 まなべゆみ 伊藤 海 山村 采歌

(劇団SPC)

(劇団SPC)

(劇団FLAG)

演奏

道本 晋一 高井 頼彦



日時 2022年 1月29日(土).30日(日) (3回公演)

14時～・19時～

14時～

会場 宮崎キネマ館

カリノ宮崎の裏、
駐車場にある建物です。

【駐車場完備】

カリノ宮崎駐車場(立体、平
面ともに) 3時間無料です。



チケット

一般 / 前売・当日

...2000円

高校生以下 / 前売・当日

...1000円

《チケットお取り扱い》

・宮崎キネマ館

・merry gate(メリーゲート)

宮崎市船塚2丁目67番地

ご予約・お問い合わせ ikageki2020@gmail.com 又は 090-1163-3405(段)

表紙絵 村田みさき